

平成 25 年度前田一步園財団自然環境保全活動助成事業
「なまら！！サロベツ∞クラブ」～次世代環境リーダー育成事業～

2014 年 3 月 31 日

NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

私たちは、国立公園であるサロベツ原野及び周辺の自然環境の保全、調査研究及び環境教育活動を通して、自然と人間との共存の大切さを啓発し、併せて地域の発展、町の活性化に寄与することを目的として活動を展開しております。

平成 19 年度より地域の子ども達を対象に、自然体験活動を推進している当活動は、地域の素晴らしさを伝えることで、人・地域・自然への愛着を深め、将来的にサロベツはもとより、幅広い場で活躍できる次世代の環境リーダーを養成するための基盤を作ることを目的としています。しかし、主な活動費を参加費から賄っており、実施できる活動に限度がありました。

そこで、前田一步園財団自然環境保全活動助成を受け、サロベツ湿原に生息する動植物の調査、外来種植物についての学習、国立公園内での植樹活動を行い、サロベツ湿原の現状について知り、活動を通じて環境保全に対する意識を向上させ、自然の素晴らしさ、ふるさとの大切さを気づかせていくことができました。さらに、普及啓発活動の一環として、釧路湿原で開催されたラムサールセンター主催の ESD のための KODOMO ラムサールに当クラブから子ども 2 名が代表して参加し、他の地域で活動している子ども達と交流を深めたほか、サロベツ地域の魅力や現状を地域内外へ発信する機会を作ることができました。

また当初、当クラブの上級生が小学校を卒業したことから、登録人数が 2 名となり参加人数の確保が急務でありました。そのため募集チラシを全学年に配布し、さらに各クラスへ出向いて宣伝活動を行いました。その結果、新規で 7 名の子ども達が入りました。そのほかに、今年度は町の教育委員会とも合同で企画を実施でき、地域と連携した取り組みとして活動できたことが大きな成果となりました。

次年度以降も助成金等で活動資金を確保しながら、身近なサロベツの自然を学ぶ野外活動や、他地域との交流・研修活動や自然体験活動を継続的に行ない、将来的にサロベツはもとより幅広い場で活躍できる人材となるように、さらに当活動が次世代育成の場と定着するように推進していきたいと考えております。

一般財団法人前田一步園財団のご支援により、充実した活動を実施することができました。温かいご支援とご協力に深く感謝を申し上げます。

